

城北まちづくり通信

2022/2/9

27号

城北まちづくり協議会
事務局：城北地区公民館

賑わいのある地域づくりを確認しました！！

1月8日【土】に、町内会長・各種団体の代表者が参加して「互礼会」を開催しました。これまで、「城北地区8大イベント」の一つとして開催されてきた「新年祝賀会」・「地域功労者表彰式」に替わる会です。

例年は、地域活動に関わる関係者が一堂に会して、「顔合わせ」と「地域づくりの抱負を語り合う」数少ない会として、50年あまり継続・実施されてきました。コロナ禍の中ですが、ここ2年間には“地域愛の火”を絶やさまいと感染症対策をした上で、少ない人数で「互礼会」として開催してきました。

参加者のみなさんで、“活力があって元気で賑わいのある地域づくり”に取り組むことを確認して終わりました。(地域功労者表彰等、詳細は「公民館報」をご覧ください。)



お知らせ



助け合って暮らす
まちづくり



- 12月4日：「県道伏野覚寺線通学路安全対策工事説明会」がありました。自治連・まち協・公民館・丸山大星・丸山西の代表者が出席しました。通学路となっている「JA鳥取いなば城北金融支店」前の歩道に、車両用防護柵を設置したいというものでした。設置すると歩行スペースが30cm程度狭くなるという説明を受けました。議論の結果、児童(歩行者)の安全を最優先に設置することを承諾しました。尚、設置して大きな不都合が生じた場合には、取り外すことが可能となる構造にしました。今年度中に工事完了予定です。
- 12月27日：「防災連携協議会」を、小学校・保育園・防災会・交通安全城北支部・真如園のそれぞれの代表者が出席して開催しました。災害発生時における、真如園の駐車場の活用について、真如園代表者は東京本部からのリモート参加となりました。城北地区とは3年前に協定を結んでいましたが、今回は小学校・保育園との協定が議題の中心でした。また、小学校に避難所が開設された際の運営についても情報交換しました。

子ども用品リユース事業 『よってみんな』 (地域の“話し愛・支え愛”推進モデル地区事業)

城北まちづくり協議会主催で、まだ使用できる子ども用品等を、子育て家庭にお譲りすることを目的に、市社会福祉協議会の協力を得て手探りで事業展開してきました。まち協・公民館・民生児童委員・子育てサークル・保健所・人権センター・市社協等の関係者で企画を練った上で実施してきました。リユースの趣旨に賛同いただいた多くの方に感謝申し上げます。持ち寄っていただいた子ども用品は、どれもこれも美品揃いで、子ども服は200着以上集まり、驚いています。今月末には、「リユース会」の詳細チラシを全戸配布する予定です。ボランティアのみなさんと仕分け作業をした上で、来月開催予定です。 乞うご期待！！



